

2013年11月20日

第29回日本医学会総会 2015 関西

会頭 井村 裕夫 殿

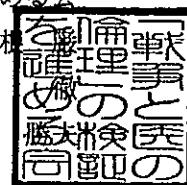
準備委員長 三嶋 理晃 殿

「戦争と医の倫理」の検証を進める会

代表世話人 赤羽 樹

代表世話人 石川 徹

代表世話人 西山 隆夫



拝啓 貴会のご活躍に敬意を表します。

さて、本年9月17日付けの本会へのご回答、ありがとうございました。拝読させていただきました結果、以下のように1点の質問と2点の要請をさせていただきます。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、短時間ご面談させていただき、話し合いの場を設けていただくようご要請申し上げます。

最初の要請文を差し上げてから既に7ヶ月が経っておりますことから、失礼ではございますが12月20日までにご返事いただけますと幸甚です。

- ① <質問>ご回答では「(日本医学会総会は明治23年に東京で開催された第1回から・・・)海外からの専門家をゲストとして迎えての特別講演は行ってはおりません」とされています。しかし弊会が確認し把握している資料によれば、戦前および戦中も、また戦後の日本医学会総会の中でも、海外の医学者などによる講演(「特別講演」とされているものも含め)がしばしば散見されます。例えば、1987年の第22回医学会総会資料の目次を拝見しますと、「特別講演 Science XI-6」で海外のWagner HN Jr氏が講演されています。Wagner氏は「特別講演」ですが、「ゲスト」ではなかったということでしょうか? このご回答に関して、もう少し詳しくご説明を願えませんでしょうか?
- ② <要請>弊会が提案しておりますDGPPN会長シュナイダー氏の講演は、「特別講演」や「ゲスト」ということにこだわっているわけではありません。何らかの方法で第29回医学会総会の中に位置づけていただけませんか?
- ③ <要請>ご回答では、パネル展示に関して「『医の倫理』に関するテーマは当然ながら重要ですのでワーキンググループで立案された何らかの独自の企画案が組み込まれることになると考えております」とございます。現在、「ワーキンググループ」で精力的に「独自の企画案」が検討されていることと存じますが、その「企画案」について弊会も含めて意見を聞く場を設けてはいただけませんか?

以上、何卒よろしくご検討のほどお願い申し上げます。

敬具